

<b>事業区分</b>
その他サービス

**平成27年度 事務事業評価シート**

<b>事務事業名</b>	<b>スポーツひろば</b>				所管	教育委員会	
						青少年・スポーツ課	
<b>事務事業の概要</b>	事業の開始・終了年度		[事業開始]	年度	[終了予定]	-	年度
	根拠法令等	法令(義務)	[法令等名]	スポーツ基本法			
	事業対象	原則として区内在住、在勤、在学者					
	事業目的	生涯スポーツ社会の実現に向けて、地域で気軽にスポーツや運動ができる場としてスポーツ基本法第13条の規定に基づき、区立小中学校の一部を学校教育に支障のない範囲で区民の利用に供し、区民のスポーツ振興を図る。					
	事業内容	誰もが身近な場所で気軽にスポーツに親しめるよう、週1回程度種目を定めて区立小中学校の校庭や体育館をスポーツひろばとして開放する。また、初めての方でも安心して参加できるよう、初心者教室なども実施している。					
	委託の有無	なし	委託内容				
	補助金の有無	なし					
<b>事務事業の実績</b>	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	24年度	25年度	26年度
	活動指標	スポーツひろば数	箇所	13	13	13	13
	成果指標	スポーツひろば参加人数	人	9,000	8,011	8,195	8,496
		初心者教室参加人数	人	300	194	195	309
	決算額	(単位：千円)			1,642	1,580	1,550
	事務事業コスト	人にかかるコスト(人件費など)			833	852	850
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			422	385	334
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			1,220	1,196	1,216
		総経費			2,475	2,433	2,400
	財源項目	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0		
一般財源(区負担額)			2,475	2,433	2,400		
前回評価から改善した事項	区民のニーズに合わせた教室を実施するとともに、初心者教室の回数増や、広報活動の強化を図ったことにより、参加者数が増加した。						
<b>評価の視点</b>	評価	評価の理由					
	必要性	3	身近なところで運動・スポーツができる機会の場を提供するとともに、幅広い年代の方々が参加できるため本事業は、地域の活性化、コミュニティづくりのきっかけとなるため必要性は高い。				
	効率性	3	ピラティスやヨガなどの競技スポーツ以外の教室も提供しており、幅広い参加者を募ることができた。				
	手段の適切性	3	指導員を体育協会やスポーツ推進委員が行うことで、運営面・安全面とも適切に実施できている。				
目的達成度	3	目標値に達していないものの、前年度に比べ参加者は増加した。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					<b>評価結果</b>	今後の方向性	
目標の達成に向けて、これまで以上にスポーツひろばについての意見や要望を把握するため、現在行っている教室アンケートの内容を見直し、区民のニーズを的確に捉えた運営に努めていく。						<b>改善</b>	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了